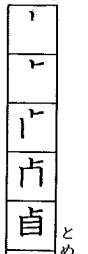
# 貞

9画



とめる

くん　おん　テイ

**なりたち**　鼎（てい）の略形の貝とトとの形声字。トは亀（かめ）の甲や獣骨を焼いて神意をうかがうこと。うらない。その時の心は正しい誠の心なので、〝正しい・誠実〟の意味に用いられる。

**いみとじゅくご**

▼操が正しい。君主や夫に対する心を変えないこと。

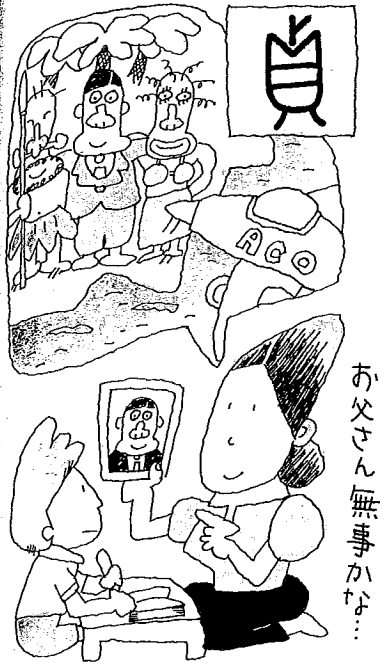
**貞淑**…女子が操を守り、しとやかなこと。

**貞女**…操の正しい女の人。貞婦。節婦。

**貞節**…操が正しいこと。婦人が清らかさ、正しさをかたく守ること。

**貞操**…正しい操。女の人が正しい操を守ること。

**よみかた**　童貞・不貞




# 偵

11画

とめる

くん　おん　テイ

**なりたち**　うらないの意味の貞と人との会意形声字。うらないにより人が神意を〝うかがう〟ことを表した字。転じて、広く〝うかがう・探る〟ことの意味に用いられる。

**いみとじゅくご**

▼様子をうかがうこと。

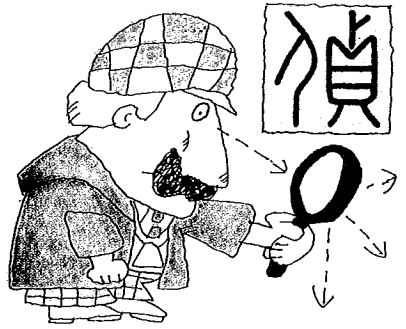
**偵察**…相手の様子をうかがうこと。こっそりと敵軍の状況や地形などの情報を取ること。

**探偵**…こっそりと様子をうかがい事情を探ること。特に犯人の行動などを調べること。また、それを職業とする人のこと。

**密偵**…ひそかに相手の秘密や内情などを探る仕事。また、それをする人。スパイ。

**よみかた**　内偵

**ミニ知識**　シャーロックーホームズ＝イギリスのコナンードイルの探偵小説に出てくる主人公。科学的な知識と天才的な推理力を使って、難しい事件を解決する名探偵。

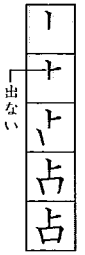







# 占

5画




おん　セン

くん　しめる・うらなう

**なりたち**　亀（かめ）の甲や獣骨を焼いて現れる形を表した卜と口との会意字で、〝うらなう〟ことを表した字。また、擅（せん）の代用として占拠、占有などと使われ、〝しめる〟という意味に使われる。

**いみとじゅくご**

▼うらなう。

**占星術**…星の位置によって運勢・吉凶を占う術。

▼自分のものにする。しめる。

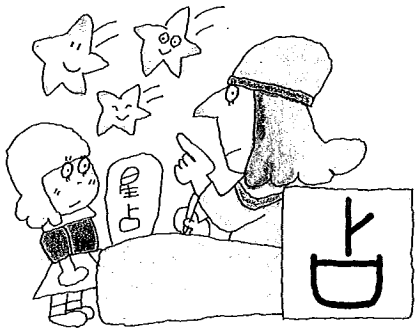
**占有**…自分だけのものとして持つこと。

**独占**…❶ひとりじめにすること。**用例**母の愛情を独占する。❷経済のことばで、一つの企業が市場を支配し、利益をひとりじめにすること。**例**独占禁止法

**占領**…❶一定の場所を、武力で自分の勢力下に置くこと。**例**占領政策　❷一定の場所を自分のものにすること。**用例**座席を占領する。

**占拠**…ある場所を自分のものとして占領し、立てこもること。**用例**学生が講堂を占拠する。

**よみかた**　買い占め・星占い




# 点

【2年】

9画

おん　テン

くん

**なりたち**　點の略字。點は黒と占める意味の占との会意形声字で、ある意味をもつしるしとして付ける〝黒い小さな丸じるし〟のこと。〝点をつける〟ことから転じて、〝ある一つの事をする〟ことに用いる。

**いみとじゅくご**

▼小さいしるし。

**斑点**…ところどころにまだらにある点。

**点在**…あちらこちらに散らばってあること。

▼表記上の符号。

**句読点**…文章の切れ目に入れる点。文の終わりに入れるのが句点、文中の切れ目に入れるのが読点。

▼箇所。特定の場所。

**交差点**…道が交わった所。

▼ことがら。

**要点**…要となる大事な事柄。

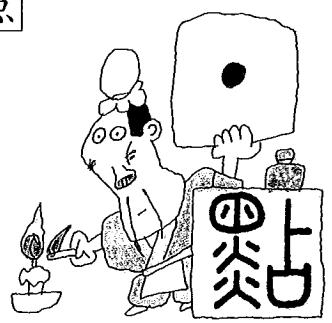
▼しるしをつけ（て調べ）る。

**点検**…誤りや故障などがないか細かく調べること。

▼火をつける。**例**点火・点灯

▼うなずく。**例**合点

▼つぐ。いれる。**例**点眼

▼評価のしるし。**例**得点

**よみかた**　点滅・弱点・頂点